

ヒグマに注意！

本格的な秋となり、ヒグマも食欲が旺盛になる時期となりました。

最近、町内全域でヒグマの出没情報が寄せられていますが、特に岬町地区において、夜間に出没するヒグマの情報が多く寄せられています。

また、シカの死骸を食べていたヒグマの目撃情報も寄せられています。

外出される場合は十分に注意していただくとともに、下記のことについても十分に注意願います

山や河川、河口の出没に注意

山では山菜、河川・河口ではサケマスの時期ですが、クマも同じくそれらを食べるため、ヒグマに遭う確率がとても高い場所で、注意が必要です。

山や海を利用される場合は下記の事に注意してください。

- ◎行き先を家族に伝える。
- ◎一人で行動はしない。
- ◎ラジオや鈴等の音の出るものを携行する。
- ◎深夜、早朝などヒグマが活動する時間帯は要注意。
- ◎釣った魚はクーラーボックスに入れるなど管理を徹底する。
- ◎現地で魚をさばいたりしない。どうしてもさばく場合は、内臓等を必ず持ち帰る。

外に生ものを出さない

ヒグマの嗅覚は鋭く、外に生ものがある場合、臭いに誘われて人家近くまで出てきてしまうことがあります。

それに餌付いたクマは何度も同じ場所に来るようになるので、外に魚を干したり、残渣（ざっぱ）を放置したりしないで下さい。

羅臼町では過去にも家庭に干した魚や加工場の残渣置き場に出没し、捕獲されています。



【クマに壊された残渣容器のフタ】

早朝・夜間・休日を
問いません。

動物の死骸を発見したり、ヒグマを目撃した場合は

役場水産商工観光課

TEL 87-2126